

目次

……………

【1】 --- 府内公共図書館から図書が届きます

……………

【2】 --- Wiley6 タイトルのバックファイルを購入しました！

……………

【3】 --- 学外へ異動する皆様

……………

【4】 --- 新しい図書や DVD が 184 冊入りました

……………

【5】 --- KPUM 図書館サポートプロジェクト古本募金

「春のご卒業・お引越しキャンペーン」 ご協力お願い

……………

[ Book Review ] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

---

【1】 --- 府内公共図書館から図書が届きます

……………

京都府立図書館が運行する連絡協力車を活用した資料の相互貸借サービスを平成 30 年 4 月から開始します。

「府立図書館が開いている時間に借りに行けない」「精華町のこの本を読みたい」などカウンターで申し込めば、およそ 1 週間で京都府内公共図書館・読書施設等から取寄せ、概ね 2 週間ほど貸出ができます。利用は無料。詳しくは、[京都府内公共図書館・読書施設等との相互貸借サービスについて](#) をご覧下さい。

---

【2】 --- Wiley6 タイトルのバックファイルを購入しました！

……………

[Wiley 社](#)発行のジャーナルのうち、人気が高く、可読範囲外のアクセス拒否数が比較的高かった以下の 6 タイトルについて、バックファイルを購入しました。

・ Angewandte Chemie International Edition (1962-1997)

- Contact Dermatitis (1975-1996)
- Epilepsia (1909-1996)
- Medical and Pediatric Oncology (現タイトル: Pediatric Blood and Cancer) (1975-1995)
- The Journal of Comparative neurology (1891-1995)
- The Journal of Dermatology (1974-1996)

※現在、シボレス認証不具合のため、WILEY社のジャーナルに学外からアクセスすることができません。復旧次第、HPにてお知らせいたします。ご不便をおかけして申し訳ありません。

---

### 【3】 ---学外へ異動する皆様

.....

いつも図書館をご利用いただきありがとうございます。

年度変わり学外へ異動される方の利用証の有効期限は、**明日(3月末日)**までです。引き続き本学附属図書館の利用を希望される場合、医師・看護師など医療関係の方は、来館の都度、手続きを経て入館可能です。貸出はできません。

※電子ジャーナルや契約データベースは学内者のみ利用できます。

★大学や大学院の卒業生には、利用証を発行します★

[図書館利用証](#)を参考にお申込みください。

<資料返却のお願い>

図書館から借りている資料の返却はお済みですか？延滞本は至急返却してください。

---

### 【4】 ---新しい図書やDVDが184冊入りました

.....

この春、本館へ新しい図書が入りました！

「細胞の分子生物学」第6版、「ギャノン生理学原書25版」「がん看護実践ガイドシリーズ」など図書146冊！

「目で見ると災害看護」などDVD38点！

ただいま図書館ロビーにて顔見世中。もちろん貸出も可能です。

図書の貸出期間は2週間、一度に5冊まで  
DVDは1週間、5点まで借りることができます。

図書館の所蔵資料や貸出中の確認は、[Mecke](#)で検索できます。  
新しい資料、どうぞご利用ください。

---

## 【5】 --- KPUM 図書館サポートプロジェクト古本募金

「春のご卒業・お引越しキャンペーン」ご協力お願い

.....

桜満開の鴨川べりでの読書もいいですね！読み終えた本はどうしていますか？  
3月・4月の2ヶ月間は募金額が10%アップで査定される春のキャンペーン期間です。  
卒業・異動される皆様もそうでない皆様も、この機会に是非古書をご提供ください。  
～役目を終えたあなたの本が、大学に必要な図書に生まれ変わります！～

詳しくは [KPUM 図書館サポートプロジェクト古本募金ホームページ](#)へ

---

## [Book Review]

.....

本川達雄著『生物学的文明論』（新潮新書 2011）

数学・物理学的発想が、便利で豊かな社会を作り、同時に環境問題などの大問題をも生み出している。しかも、問題は解決されないばかりかどんどん深刻化していく一方である。しかし、生物学的発想をすれば解決の糸口がつかめるのではないか、という視点で考えが進んでいく。

技術と便利さを追求する発想よりも生物学的発想という提言や相対的な時間の考え方には納得させられる。やや哲学的ではあるが、生物の時間・寿命から、ヒトの人生に関する話には感心させられる。

生物の本質を理解し、生物学的発想で現代社会を見つめ直してみたいだろうか。

(第2閲覧室 460.4||M) (K.M.)

KPUM Library Booklog : <http://booklog.jp/users/kpumlib>

この本のページ : <https://booklog.jp/item/1/4106104237>

---

図書館メール News 第358号 2018.3.30 発行 (隔週金曜日発行)

編集・発行 : 京都府立医科大学附属図書館

[library@koto.kpu-m.ac.jp](mailto:library@koto.kpu-m.ac.jp)

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

---

(図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓)

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/webservice/mailnews.html>